

機械器具 32 医療用吸引器
管理医療機器 電動式可搬型吸引器 (JMDN コード 36616030)

電動鼻水吸引器 NS050

【警告】

- ・鼻腔内に病気がある場合、傷、出血や炎症がある場合には使用しないこと。[症状が悪化する恐れがあるため]
- ・新生児、乳幼児の手の届くところには保管しないこと。[ノズル誤飲の恐れがあるため]
- ・チューブが首などにかからないように注意すること。[窒息の恐れがあるため]

【禁忌・禁止】

- ・鼻腔内で分泌される粘液（鼻水）を吸引する機器であるため、他の目的には使用しないこと。[事故や故障の原因となるため]
- ・本体を水又は液体で洗淨しないこと。[故障の原因となるため]
- ・使用方法及び使用上の注意等に示された使用条件を満たさない状況で使用、保管、修理、改造などを行わないこと。[怪我や故障の原因となるため]

＊ ＊ 【形状、構造及び原理等】

1. 形状・構造



番号及び構成部品名	機能等の説明
① ノーマルノズル	鼻腔内に挿入して吸引する。
② ナローノズル	
③ ミニノズル	
④ 鼻水カップ	吸引した鼻水を貯留する。
⑤ 吸引チューブ	鼻水カップと本体を繋ぎ、本体で発生させた陰圧を鼻水カップ及びノズルに伝える。
⑥ 本体	電動モーターを内蔵し、ポンプによって陰圧を発生させる。
⑦ 電源ボタン	電源の ON/OFF を行うためのボタン
⑧ 照明ボタン	照明を点灯するためのボタン
⑨ メロディボタン	メロディを流すためのボタン
⑩ 吸引レベル調節ボタン	吸引レベルを調節するためのボタン（＜は下げる・＞は上げる）
⑪ Type-C USB ケーブル	バッテリーの充電に使用する。

2. 原材料

No.	名称	原材料名
①	ノーマルノズル	シリコーンゴム
②	ナローノズル	
③	ミニノズル	

3. 原理

電動モーターで駆動するポンプを備えており、そのポンプが作り出した流体の流れによって吸引チューブ内を陰圧にする。本体に接続された吸引チューブを通じて、ノズルから鼻腔内で分泌される粘液（鼻水）が吸引され、鼻水カップに溜まる。吸引は、必要に応じて連続的に行うことができる。

4. 性能及び仕様

吸引圧	-70kPa（最大値）
ポンプ排気流量	6L/min±10%（最大値）
電源電圧	DC3.7V（リチウムイオンバッテリー）
消費電力	5.3W（最大）
電撃に対する保護の形式	内部電源機器（使用時） クラスⅡ機器（充電時）
電撃に対する保護の程度	BF 型装着部
電気機械器具の外殻による保護等級	IP22

【使用目的又は効果】

鼻腔内で分泌される粘液（鼻水）を吸引する機器である。

＊ 【使用方法等】

1. 充電

- (1) Type-C USB ケーブルの Type-C 端子を充電ポートに接続する。
- (2) Type-C USB ケーブルの Type-A 端子を AC アダプタやモバイルバッテリー等の USB ポートに有する機器に接続し、充電を行う。充電中に電源を ON にすることはできないため、機器は使用できない。
- (3) 充電残量の表示を目視し、充電が完了したことを確認する。充電残量の表示は、電源が ON の状態及び充電完了時に点灯、充電残量が不足している状態及び充電中に点滅する。

2. パーツの取り付け

- (1) 各パーツに汚れが付着しておらず、乾燥していることを確認する。
- (2) 鼻水カップにインサートを取り付ける。この際、鼻水カップに O-リングが正しく装着されていることを確認する。
- (3) 吸引チューブを本体の吸気口、鼻水カップに接続する。
- (4) 鼻水カップにノズルを取り付ける。

3. 使用方法

- (1) ノズル、鼻水カップ、吸引チューブが正しく取り付けられていることを確認する。
- (2) 電源ボタンを長押しして吸引を開始する（約 2 秒）。
- (3) 吸引レベル調節ボタンを押して、任意の吸引レベルに設定する（9 段階で調節可能）。

本製品には取扱説明書がありますので、必ず確認してください。

- (4) ノズルを鼻腔に挿入し、ゆっくりと円を描くように動かしながら鼻水を吸引する。吸引された鼻水は、鼻水カップへ流入する。吸引中に電源ボタンを押すと吸引が一時停止し、もう一度押すと再開する。
- (5) 吸引が終わったら、電源ボタンを長押しして吸引を停止する(約2秒)。

4. 使用後の取扱い

- (1) 鼻水カップからノズル、吸引チューブを取り外す。
- (2) 鼻水カップを分解し、インサートを取り外す。
- (3) ノズル、鼻水カップ、インサートに付着している鼻水を取り除き、洗浄する。必要に応じて、消毒もしくは除菌を行う。洗浄、消毒、除菌については、取扱説明書をよく読み、定められた手順で実施すること。

*【使用上の注意】

＜重要な基本的注意＞

1. 機器を使用する際の注意事項

- (1) 機器の操作は必ず取扱説明書に従い、正しく使用すること。[事故、怪我、故障、不具合などの原因となるため]
- (2) 複数人で共用する場合は新品のノズルを使用するか必ず洗浄し、必要に応じて消毒もしくは除菌を行うこと。[感染症の恐れがあるため]
- (3) 使用前に各パーツが正しく取り付けられているか確認すること。[吸引不良の原因となるため]
- (4) 本体及び付属品は乳幼児や小さな子供の手の届かない場所に置くこと。[誤飲や怪我の恐れがあるため]
- (5) 機器に強い衝撃を与えたり、落下させたりしないこと。[故障、不具合などの原因となるため]
- (6) 浴室等では使用せず、また濡れた手でType-C USB ケーブルの差し込みや機器の操作を行わないこと。[故障、不具合などの原因となるため]
- (7) 本品の付属品以外は使用しないこと。[故障、不具合などの原因となるため]
- (8) 機器の分解・修理・改造をしないこと。[故障、不具合などの原因となるため]
- (9) 機器に損傷、故障、異常が疑われる場合は使用しないこと。[事故や怪我の恐れがあるため]
- (10) 機器をシンナー、ベンジン等で拭かないこと。[パーツの変形、変色などの原因となるため]

2. 機器使用中の注意事項

- (1) 利用者に発疹、発赤、かゆみ等の症状が現れた場合はすぐに使用を中止し、医師に相談すること。[刺激性の皮膚反応の恐れがあるため]
- (2) 機器及び利用者に異常がないことを常に確認すること。異常が発見された場合は、直ちに使用を中止してください。[事故や怪我の原因となるため]
- (3) 5秒以上連続して吸引を行わないこと。[粘膜を傷つける恐れがあるため]
- (4) 鼻水カップの最大容量は 20ml であるため、これ以上の容量の吸引は行わないこと。[感染症の恐れがあるため]
- (5) 低い吸引レベルから段階的に調節しながら使用すること。[事故や怪我の原因となるため]
- (6) 本体側面の排気口を塞がないこと。[故障、不具合などの原因となるため]

*【保管方法及び有効期間等】

1. 保管方法

- (1) 保管環境温湿度：-10℃～+50℃ 95%RH 以下（結露なきこと）
- (2) 高温、多湿、直射日光及び水濡れを避けて保管すること。
- (3) 使用後は洗浄し、必要に応じて消毒もしくは除菌を行い、清潔な場所に保管すること。

2. 耐用年数

5年間 [自己認証（製造元データ）による]

*【保守・点検に係る事項】

1. 日常点検

安全に使用するため、使用前には下記の点検を実施すること。

- (1) 本体及び付属品に傷、ひび割れ、汚れ、腐食等がないことを確認する。
- (2) 洗浄剤や消毒剤が本体及び付属品に残っていないか確認する。
- (3) 取扱説明書に従って機器を組み立てた際、正しく機能することを確認する。
- (4) 長期間使用しない場合、機器の部品等が摩耗、劣化している可能性がある。定期的に日常点検を実施し、機器の状態を確認しておく。

2. 機器の洗浄、消毒、除菌方法

使用後は、取扱説明書に記載の手順で洗浄し、必要に応じて消毒もしくは除菌を行ってから元の状態に戻すこと。

＜本体＞

水で湿らせた柔らかい布で汚れを拭き取る。汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤や消毒用エタノールで湿らせた布で拭き洗浄を行い、清潔な乾いた布で拭き上げる。

＜ノズル、鼻水カップ、インサートの洗浄＞

ノズル、鼻水カップ、インサートをぬるま湯につけ、中性洗剤で洗浄する。必要に応じて、消毒もしくは除菌を行うこと。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

＜製造販売業者＞ 株式会社ジェイ・シー・ティ
TEL：082-871-3308

＜製造業者（国名）＞ Tai Yu (Dong Guan) Electrical Co., Ltd.
（中華人民共和国）